



名もなき村があった、  
ささやかな暮らしがあった、  
愛すべき人がおった



清流の国ぎふ「文化祭」2024 プレイベント

# 創作オペラ 徳山ブルース

2023 10.28 SAT 18:30開演 (18:00開場) / 29 SUN 14:00開演 (13:30開場)

揖斐川町地域交流センター「はなもも」(揖斐川町上南方 27 番地 7)

第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭  
「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ ~清流文化の創造~  
2024年10月14日(月・祝)~11月24日(日)

チケット料金 (全席自由) 前売券 2,000円 当日券 2,500円  
※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。  
※未就学児の方のご入場はご遠慮ください。

チケットガイド 揖斐川町地域交流センター事務局 (TEL 0585-22-1120 / 受付時間:9時~17時)  
ぎふ清流文化プラザサービスカウンター (TEL 058-233-8121 / 受付時間:9時~17時)

【主催】 揖斐創作オペラ実行委員会  
公益財団法人岐阜県教育文化財団(清流の国ぎふ創作オペラ助成事業)  
【共催】 揖斐川町文化協会  
【後援】 岐阜県・岐阜県教育委員会 / 揖斐川町・揖斐川町教育委員会  
【協賛】 十六フィナンシャルグループ

 十六フィナンシャルグループ は清流の国ぎふ創作オペラを応援しています

# 創作オペラ 徳山ブルース

[作曲] 森 三恵子 / [台本] 弓削 智裕

待ちわびた春の訪れを楽しく喜びに満ちた踊りと歌で表現するところから舞台は始まります。山を、動物や植物たちを愛する五郎と孫娘さよのゆったりとしたアリア。何もかもが「なくなるんか」と悲しみと不安が入り混じった感情を村人たちがぶつけます。昭和時代、岐阜県揖斐川の上流に建設された日本一のダムの中にはそんな物語りがあるのです。

## あらすじ

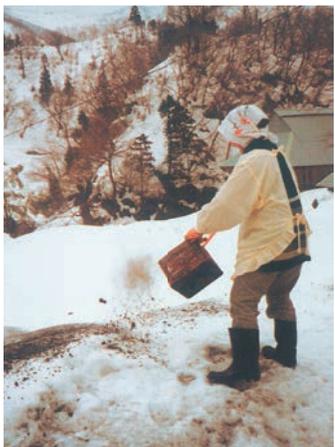
2008年、ダム底に沈んだ旧徳山村の、村人たちの物語である。自給自足の村人たちに山紫水明の山河は豊かさをもたらす。自然に感謝して生きる徳山の村人に、突然、驚くべき知らせが届く。曰く、村をダム底に沈める。驚き、怒り、不安、哀しみ、村人の思いが交差する。冬、認知症が進む五郎を気遣い、孫娘さよが共に山へ入る。突如現れる権左、1人飛び出す五郎、銃声と咆哮を残して権左と五郎は山へ消えていった。徳山を離れる日、村人たちは峠に集い、歌声は谷にこだました。



2016年「水神」の様子

## 町民オペラ

揖斐川町文化協会の音楽部門として30余年前から、町民が創る、町民が主体となるオペラを上演してきた。写真は2016年上演の「水神」。他に「夜叉が池物語」「OBABA」「水いくさ」などがある。



## 写真家 増山たづ子

本公演のデザイン・挿絵などに使用した写真は、増山たづ子の作品である。増山たづ子(1917年4月15日—2006年3月7日)は、岐阜県揖斐郡徳山村(現・揖斐川町)出身のアマチュア写真家で、愛称はカメラばあちゃん。徳山村の記録を残したいという思いから、1977年(昭和52年)10月10日の徳山村運動会から写真を撮り始め、消え行く村の人々の表情、四季、自然、家、建物、風景、祭り、風習、民俗など、ありとあらゆるものを撮り続けた。甥に映画『ふるさと』原作者の平方浩介がいる。増山たづ子(June. 25, 2023, 00:18 UTC). In Wikipedia [写真提供] 増山たづ子の遺志を継ぐ館(管理: 野部博子)

## 出演

五郎 …………… 灰塚 弘  
さよ …………… 高井 理恵  
増山たづ子 …… 白木 抄百合  
水資源職員 …… 小寺 義則  
山神 …………… 国枝 宗徳  
村人 ……………  
松久 敦子、野村 修三、大久保 晋、折戸 賢次、弓削 智裕、栗野 あずみ、今村 幸子、岩井 智佐子、大竹 純子、河村 美知子、菅沼 愛子、林 恵美、林 加純、前田 静子、松尾 明美、森本 麻早里、栗野 千穂子、井口 真由美、石橋 節子、岡崎 ひろ子、小川 ひさ子、幸 菊子、下川 美佐子、末松 みどり、高橋 奈緒子、田中 芳江、成瀬 瞳、橋本 和子、坂東 秀子、森 清子  
子どもたち ……  
波岡 颯夏、波岡 千皓、古川 莉穂

## スタッフ

台本 …………… 弓削 智裕  
作曲・指揮 …… 森 三恵子  
編曲 …………… 村上 由紀  
演出 …………… なみ 悟朗  
振付 …………… 若柳 吉津満  
練習ピアノ …… 水谷 一帆  
ステージ …… 堤 たか美  
マネージャー …… 船越 江利子  
舞台製作 美術 …… (株)総合舞台はぐるま  
音響 …………… スタッフム  
衣装製作 …… 森田 豊子  
三味線 …… 徳山 弦泉  
管弦楽 …… Tokyo Silva Orchestra  
デザイン …… 馬杉 拓志  
写真提供 …… 増山たづ子の遺志を継ぐ館

## Tokyo Silva Orchestra

都内を中心に活動しているプレイヤーを集結。モダン(現代の)楽器からピリオド(古楽器)楽器まで高い水準の演奏を誇るオーケストラ。今回はコンサートマスターに河合晃太氏を迎え様々なジャンルのスペシャリストが集結。

2023年10月28日(土) 18時30分開演(18時開場) / 29日(日) 14時00分開演(13:30時開場)

揖斐川町地域交流センター「はなもも」 岐阜県揖斐郡揖斐川町上南方27番地7

## チケット(全自由席)

前売り券2,000円

9月1日から販売開始 / 当日券2,500円 ※前売り券が完売した場合、当日券の販売はありません。お早めにお買い求めください。

## チケットガイド

揖斐川町地域交流センター事務局 …… (TEL 0585-22-1120 / 受付時間: 9時~17時)  
ぎふ清流文化プラザサービスカウンター (TEL 058-233-8121 / 受付時間: 9時~17時)

